

週報



「The Magic of Rotary」
2024-2025年度 国際ロータリー会長
Stephanie A. Urchick



福岡中央
ロータリークラブ

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

「変化につよく、未来をひらく」

国際ロータリー第2700地区

2024-2025年度 ガバナー 野崎 千尋

「今こそ育む、ロータリースピリッツ」

2024-2025年度 福岡中央ロータリークラブ

会長 泥谷 高博 幹事 竹下 盛人

本日の例会 令和6年7月8日（第2077回）VOL.48 No.2

クラブ協議会
「クラブ運営方針及び予算」

母子の健康月間

今後の
例会予定

- ・ 7月15日(月) 休会
- ・ 7月22日(月) クラブ協議会(田邊宜克ガバナー補佐訪問) ※例会は30分で終了
- ・ 7月29日(月) 野崎千尋ガバナー公式訪問 ※12:15までにご着席ください

「博多祇園山笠の飾り山にガンダム登場」



「ららぽーと福岡」の目玉として人気を集めているガンダムが、今度は上川端通の飾り山にお目見えです。表は真田幸村の活躍を描いた飾りで、伝統と革新の組み合わせに不易流行の真髓を見る思いです。走る飾り山として櫛田入りする勇姿が楽しみです。

神崎 依子

例会日…毎週月曜日 12:30～13:30 例会場・事務局…西鉄グランドホテル

TEL 714-0305 FAX 714-0311 E-mail fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp HP <http://www.fukuoka-chuo-rc.jp>

前週例会の記録(7月1日)

出席報告

前回例会 7月1日		前々回例会 6月24日	
会員数	52名	会員数	53名
出席会員	39名	出席会員	48名
ビジター他	0名	修正	1名
合計	39名	免除	0名
出席率	75.00%	修正後出席率	92.45%

会長の時間

泥谷 高博会長

先週、幹事の退任挨拶をしたばかりで本日就任挨拶、なんとも言い表せない複雑な気持ちでここに立っているであります。前年度怡土会長が全力投球の素晴らしい年度を終え、かたやリーダーという資質からはほど遠い私が会長を拝命することとなり、皆様も大変不安なお気持ちではないかと思いますが、なった以上は一生懸命頑張っていきたいと思っておりますので、この一年どうぞよろしくお願い致します。

さて、本日、対外的な初の公務として、夕方の便で台北に発ち、姉妹クラブである忠孝ロータリークラブの会長交代式に出席してまいります。この度、忠孝ロータリークラブがグローバル補助金によるプロジェクトを計画しRに申請、そのパートナーとして福岡中央ロータリークラブを指名していただいたということで、そのプロジェクトの詳しい説明を忠孝の謝さんから頂き、プロジェクトの内容を検証するという大切な任務があります。ところで、グローバル補助金といわれても、会歴の浅い会員の方々には何のことかよく分からないのではないのでしょうか？簡単に説明したいと思います。我々は国際ロータリー財団へ年次基金、ポリオプラス基金等いろいろな形で寄付を行っています。それを財団が運用し、我々の奉仕プロジェクトの為に補助金として還元してくれます。そのような財団からの補助金に、地区補助金とグローバル補助金の2種類があります。地区補助金というのは主にローカルプロジェクトに使用され、手続きも比較的簡易で補助金最高額も100万円と少額になっています。当クラブではジュニアバレーボールカップやジュニア美術展で過去に申請の実績があるので馴染みがあるのではないのでしょうか。もうひとつのグローバル補助金というのは主に海外の大規模プロジェクトに使用され、手続きも難しくなっています。補助金の最低金額が3万ドル、国際財団活動資金の最高授与額も40万ドルとなっております。そしてホストとスポンサーの2カ国のクラブが必要となっており、今回忠孝ロータリークラブがスポンサークラブに当クラブを選んでくれたということになります。会としての奉仕プロジェクトの実績にもなりますので、大変光栄なことではないかと

思っています。その具体的な内容については次回以降、詳しく説明する予定にしています。本日は例会後に就任挨拶がございますので会長の時間はこれにて終わりとさせていただきます。ご静聴ありがとうございます。[就任挨拶] 2024-2025年度の福岡中央ロータリーのクラブテーマは「今こそ育む、ロータリースピリッツ」と致しました。コロナも5類になりその終焉を迎え、前年度は通常通りの夜間例会も再開され、ほぼ全ての制約がなくなったと言えるのではないのでしょうか。年々減っていく会員数に困窮していた我がクラブも、前々年度に女性会員入会が解禁となり、ようやく会員数も増加に転じ始め、クラブの雰囲気も明るく活気づいたように思えます。今こそロータリースピリッツ、ロータリー愛を育む絶好の機会ではないのでしょうか。今年度国際ロータリー会長ステファニーA・アーチック氏は「The Magic of Rotary/ロータリーのマジック」というテーマを掲げ、現在のような世界の様々な危機的状況・武力紛争を解決するためには、国を越え世界中のロータリアンが力を合わせる事が重要とし、更に最優先課題は会員増強を図る行動計画を推進することだと提唱しています。そして2700地区野崎千尋ガバナーの地区テーマは「変化につよく、未来をひらく」であります。これを受け、当クラブの会員全員が素晴らしいロータリアンに成長すること、その為には帰属意識を心から持てるようになること、DEI(多様性・公平性・包括性)を受け入れることが重要と考えます。私は入会して9年目になりますが、当初は例会出席率も悪くロータリアンとしての自覚が無かったと思います。帰属意識、福岡中央ロータリークラブの会員であることの喜び・誇りが真の意味で芽生えたのは、ここ2~3年であります。その要因は、SAA委員長・幹事と重要なポストを立て続けに経験し同時にロータリーの事を学ぶ機会が多くなったことに他ありません。この経験をより多くの会員に提供したい、それには例会・懇親会の積極的な参加は勿論のこと、当会のプロジェクトにもできるだけ参加していただきたい。更に、2700地区にはロータリーを学ぶセミナーも充実してきましたので、より多くの会員に受けていただきたい。これが達成できれば、結束力も高まり魅力溢れる会に成長し、自ずと入会者も増えていくと信じています。今年度のクラブの主要な目標は、1.会員数純増(4名以上) 2.交流会・親睦会の推進 3.ジュニア美術展・青少年バレーボール・出前講座・県立図書館事業の継続と更なる充実・変化 4.衛星クラブ・ローターアクトクラブとの交流 5.姉妹クラブ 台北市忠孝ロータリークラブとの交流 6.卓話の更なる充実 7.米山奨学生の充実したサポート 8.ロータリー財団や米山記念奨学会等、寄付の推進 とさせていただきます。覚悟と情熱とリーダーシップを抱き、より良いロータリークラブを目指すべく頑張る所存ですので、どうぞ皆様にもご協力の程よろしくお願い致します。